



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日 毎週火曜日
 例会場 榑才オガノ内 2F
 栃木県佐野市葛生西
 1-3-34
 TEL 0283(85)4451

2013～2014
 RI 会長テ-7

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」 ロンド・バートン

「みんなで ロータリー活動の实践」 須藤功一

葛生 RC 会長テ-7 副会長 岩崎昇一郎 幹事 齋藤孝之 副幹事 片柳克敏

2013～2014 第 2571 回 26. 3. 11 例会場 於：榑才オガノ内 2F PM 12：30～

葛生RC ホームページアドレス <http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/> メールアドレス kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会 長 挨 拶

真冬に舞い戻ったように、肌寒い日が続いて居りますが、いかがお過ごしで、たでしょうか。今日は東日本大震災が3年前に発生した日です、瓦礫処理はほぼ終了したようです。集団移転や防潮堤の設置と高さ等で住民との意見が合わなかったり、復興計画がなかなか進まない様で、住民の方が地元に戻らないで転居してしまったり、高齢で新築が難しく集合住宅を希望していても、入札不調で建築の予定が立たない状況で、被災した人々が今だに苦勞している様です、

また、増え続ける地震関連死を合わせて、犠牲者は2万1千人を超え、地震・津波原発事故で住まいを奪われて避難生活をしている方が、いまだ26万人もいるとの事です。早く定住先が決まればと思います。

一昨日テレビで、地震の予知・予報等についての番組があり見ていましたら、東大のGPSの権威の名誉教授がGPSを使い観察して見ると、陸地は1センチ位は何時も上下しているとの事です。それが4から5センチと大きくなると地震が発生して居るとの事でした。また、日本ではナマズが暴れると地震が起きると言われていましたが、中国では動物の異常な動きでも同様な事が起きているので、色々な動物を観察している所も放送されました。予知は出来ないが、天気予報と同じ様に予報は出来るのではないかとされていました。



会 員 入 会 式

柚津雄治 会員



田勢康弘「安倍政権、乗り越えるか日本の危機」を聞いて

【2月18日 佐野市文化会館 2014:3:11】



今日は3月11日であります。三年前の今日、世界史的にも残るであろう大震災に見舞われ、原子力発電所が破壊された絶対に忘れられない日であります。

そんな記念すべき日にテーマとしては若干違ったお話をするのは残念と言えれば残念、不本意と言えれば不本意であります。急にテーマを変えてお話をするほどのキャパシティを持っておりませんのでお許しください。

何年か前にこちらでお話しましたときに、密かに注目しているジャーナリストとして日経の田勢康弘、朝日の星 浩の名を申し上げた覚えがありますがご記憶なさっている方がありましょか。

今回2月18日、法人会主催で田勢さんの講演会を聴く機会がありましたので、生のお話を聞くことが出来ましたので、そのレポートとでも思って下されば有難いと思います。

先ずアベノミックスについてであります。

総理は景気の底入れ・上昇を言っているがどうも疑わしい。東京は良いようだが地方には私の知る限りでは景気の底入れ反転を言う人はいない。底入れ論には東証のダウが使われているが、ここにも買いの広がりは見えない。主として外人の買いで上がってきたが（15兆円の買い越し）今年すでに2兆円の売り越しで、現状は売りのチャンス狙いである。景気は10年サイクルで言われることが多いが、ブリックス諸国が波乱で特に中国が危うい。中国に対する不信感もあって、これらの国の悪化は自明である。中国の悪化の影響は大きく、ドイツまで警戒している。韓国は中国の後追いで悪化は避けられそうもない。成長エンジンがないような状況ではないか。

日銀が今までの中央銀行の責務から（政治からの中立性）離れた行動をしており、この状況はやがて打つ手がなくなり国債の下落は起こりうることで、ウォールストリート・ジャーナルが2日連続して社説で警告しています。黒田日銀に危うさを感じている所です。4月以降大注目しなければならないと思っています。

原子力発電についてであります。去る東京都知事選挙で出された結論として、舛添さんが当選したことは再稼働良しとした結論と解釈されその線に進むことになりましょ。原発の持つ本質的な怖さを知らない人たちが無責任に進めてゆくということです。核のゴミのことまで考えると政治が・国が逃げていると言わざるをえません。

TPP の問題

空中分解せざるを得ないと思います。米国内の選挙日程を考えただけでも成功の可能性は低いでしょう。

政治家にとって選挙ほど恐ろしいものはないのです。



中国・韓国問題

非常に複雑な要素があるが、それより以前にお互いに相手の国を知らなさすぎる。民間を中心とした友好善隣関係を政治がブチ壊す例が多い。例えば国民的英雄が正反対であることを知る人も少ないこと。(西郷隆盛・安重根) 又韓国の経済的低下は歴然たるものがあります。

更に隠されている背景に戦争責任の総括が終わっていないということがある。(引いては天皇の責任まで)



靖国神社問題

総理は自分の主義主張を棚上げすべきだろう。祖父に当たる元総理の岸信介氏の影が見えたりします。一国の首相たるもの国益を何にも増して優先させねばなりません。

明るい話題にも触れてみます。

若しかするとこの秋には北方領土問題解決に大きな進展がみられるかも知れません。

前提条件としてはプーチンの時代である事であります。プーチンの時代に解決できなければ永久に解決できないでしょう。私はそう思っております。

外交というものは、50~50 のものですから、一方的なことはあり得ません。お互いがウイン・ウインと思って初めて妥協点に達するので、プーチンが言う引き分けが最善と思います。大ざっぱな話のようですが、双方の主張を足して2で割るような結論しかないのではないかと思います。私は可能性ありと思います。

仮にロシア側が納得したとして日本側はどうでしょうか？ジャーナリズムを含めて日本にこれを受け入れる覚悟があるのでしょうか。むしろそこが心配になります。

私は記者として25人の総理大臣を注視してきましたが、それらの総理と比較してもプーチンは相当な大人物と見ています。その彼が、極東を最重要視している今こそチャンスだと思います。様々な要素と人間関係の良さを絡めてそう思っています。(ポーツマス条約の小村寿太郎・近年においては鈴木宗男氏)

安倍内閣発足以来、首相・官房長官には何度か直言を申し上げてきました。

1つは、左辺にウィングを広げよということ、右翼的であると見られがちなことを防ぐ意味であります。

然しながら人事に疑問があります。前内閣時代と同じ過ちを繰り返さないことを念じております。

直情径行的に先を急ぐ風がみられるのが心配です。

第1次安倍内閣を辞めざるを得なかった総理の持病である潰瘍性大腸炎は難病で、アスナールという新薬で抑えられていると言いますが、「躁うつ」の副作用があるそうでその「躁」が表れているのではないかという話さえあるようです。

決められない国と揶揄されて久しい感がありますが事を急ぐことも又良いことばかりではありません。

どうも今の日本は諸外国から奇々怪々の国と思われ始めているようなところがあります。最後に一言。

日本全国を回って見っていますが

- 1) 農業の再生なくして日本の再生はあり得ない。
- 2) 原発の廃炉ビジネスが今後のキイポイントになりはしないか。



各委員会報告



3月16日に、佐野文化会館大ホールにて
倉本聰氏の作・演出「マロース」という演劇が行われます。



八下田幸三委員長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前マーク	出席率
	32名	22名	7名	1名	78.1%
本日の欠席者	大嶋 小曾戸 篠崎 関口 坪内 真下 吉澤(浅)会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前マーク	修正出席率	
	3/4	5名	1名	84.4%	

欠席の連絡

- ・アシスタント 関塚 TEL **84-1032** (サムディー)
- ・例会場 (当日連絡の場合) TEL **85-4451**

ニコニコBOX報告

八下田幸三委員長

須藤功一君	野部会員 卓話ありがとうございました。 本日入会式を行いました柚津雄治さん、入会おめでとうございました。 ロータリー活動を楽しんで下さい。これからも宜しく願いいたします。
齋藤孝之君	柚津さんの新入会を歓迎して。宜しく願いします。
田澤秀文君	我が家に新たな侵入者が現われる。鹿なのか狸なのか、はたまたハクビシンののか、今のところ正体不明です。夜な夜な這いずり回り、マロンがその度毎に泣き叫び、私を呼びつけるので、ここ2~3日、寝不足気味です。 ライトアップによる撃退作戦展開中です。
片柳克敏君	野部さん 卓話ありがとうございます。 いつも人生訓としてお話し楽しみにしております。
福島秀治君	野部さん 本日は卓話ありがとうございました。
岩崎昇一郎君	先日、会長エレクト研修セミナーに参加して来ました。次年は、皆様のご協力を頂きがんばっていきたいと思います。よろしく願いします。
中田英昭君	中田くるみ スタイルブック 「NOWHERE」 3日後発売になります～!
八下田幸三君	今日3年目となります。 東北“ガンバレ”
会報委員会 委員長 中田英昭	副委員長 真下裕史
委員 塩島達人	

